

熊本県立大学
国 文 研 究

第四十五号
平成十二年三月

目 次

- 川端康成使用の外来語—外来語調査の全体像の中で—
稲川 順 一 …… 1
- 男節用集如意宝珠大成の編纂をめぐって
米谷 隆 史 …… 13
- 上代日本文学における夢
—旅人と家持、その作風の相違—
佐々木 綾 …… 28
- 日本における〈蓬萊山〉の受容について
松下 裕 美 …… 38
- 複合動詞「～こむ」の程度深化の用法をめぐって
—方向性添加の用法と一箇所集中の用法からの派生—
甲斐 朋 子 …… 68
- 天草本平家物語の助動詞ラウ 福田 嘉一郎 …… 82
- ・受贈雑誌一覧

熊本県立大学日本語日本文学会

国文研究

目次

○川端康成使用の外来語 —— 外来語調査の全体像の中で	稲川順一	1
○男節用集如意宝珠大成の編纂をめぐって	米谷隆史	13
○上代日本文学における夢 —— 旅人と家持、その作風の相違	佐々木綾	28
○日本における〈蓬萊山〉の受容について	松下裕美	38
○複合動詞「くこむ」の程度深化の用法をめぐって —— 方向性添加の用法と一箇所集中の用法からの派生	甲斐朋子	68
○天草本平家物語の助動詞ラウ	福田嘉一郎	82

編集後記

既に会員諸子にはご連絡申しあげたとおり、本号より新たに熊本県立大学日本語日本文学会編集の学会誌として、『国文研究』が再出発することとなりました。ただし、再出発とはいえ誌名はそのまま継承していることもあり、従来の談話会編集の号数を引き継ぎ、第四十五号として、ここにお送り致します。

新たな門出にあたり、本学教員、および元教員、研究科修了生、卒業生と幅広く原稿をお寄せいただきました。予想外に語学関係の論文が集まり、語学特集号の趣を呈しておりますが、今後、文学関係の論も充実したものにしていきたいと考えております。会員各位、ことに卒業生、修了生の方々のご支援と、寄稿を願ってやみません。

「国文研究」 第四十五号

印刷 平成十二年三月十五日
発行 平成十二年三月十五日

編集・発行

熊本県立大学日本語日本文学会
熊本市月出三丁目一番一〇〇号

印刷 (有)さかき印刷

☎ 三八〇一六五四一